

令和5年度 山野小学校グランドデザイン

学校教育目標

進んで学び、ともに高め合い、心豊かでたくましい山野っ子を育成する。

【キャッチフレーズ】

「花と俳句と読書」の学校

<伊佐市教育の基本方針>

- 時代を超えて変わらないもの、価値あるものを大切にする教育
- 社会の変化に柔軟に対応する教育
- 学校・家庭・地域・企業・各種団体等の相互連携・協力
- 人・地域が活性化する交流の促進
- 人権同和教育の推進

【めざす子ども像】

- (よく学ぶ子)
自ら学ぶ意欲をもつ子ども
- (やさしい子)
礼儀正しく、思いやりのある子ども
- (たくましい子)
あきらめず努力する子ども

【めざす学校像】

- 一人ひとりが大事にされ、楽しく学び合い、学力定着が図られる学校
- 明るい笑顔とあいさつ、元気な声にあふれ、活力と躍動感に満ちた学校
- 家庭・地域の信頼と協力で支えられ、安心・安全で開かれた学校

【めざす教師像】

- 職責感と使命感に燃え、豊かな人間性を備え、心身共に健康で明るい教職員
- 子どもに寄り添い、子どものよさや可能性を引き出し、ともに伸びる教職員
- 研究と修養の自己研鑽に努め、指導力向上と創意工夫を実践する教職員

確かな学力の定着 (知)

- 楽しい授業・分かる授業・深まる授業づくりの工夫と改善
- 各種学力検査における県・全国平均以上 (+5.0p)

思いやりと規範意識の育成 (徳)

- 自他を認め合い、ともに学び合い切磋琢磨する子どもの育成
- 子どもの可能性を広げる教育活動の推進

健やかな心と身体の育成 (体)

- 主体的に運動と健康づくりに取り組む子どもの育成
- 向上心をもって何事にもチャレンジする子どもの育成 (運動能力調査・全国平均以上各学年5/8種目以上)

開かれた学校づくり (連携)

- 学校・家庭・地域・関係機関との連携の推進
- 落ち着きと学びの環境が保たれた教育環境の充実

- ① 学力向上ACプランの策定と実践
 - ・一人一授業、一研究の取組
 - ・学習のしつけ(離・物・糞)の徹底
 - ・タブレットの効果的活用
- ② 児童が主体的となる指導法の工夫
 - ・多様な交流活動を取り入れた授業
- ③ 定着を図る個別指導の実施 (8割)
- ④ 自学自習を目指す家庭学習 (8割)
 - ・低60分, 中90分, 高100分
- ⑤ 読書活動の充実
 - ・目標読書冊数の達成 (10割)
 - ・並行読書指導の推進
- ⑥ キャリア教育の充実
 - ・地域人材や資源の活用 (8割)
 - ・キャリアパスポートの活用 (10割)

- ① 開発的生徒指導の積極的推進
 - ・一人一出番、一役割と称賛, 承認
 - ・元気なあいさつ, 返事の習慣化
- ② 規範意識と基本的生活習慣の確立
 - ・5つの「あ」(あいさつ・あつまり・あしまわ・あそび・あきらめた)の徹底
- ③ 日常の児童理解の徹底と早期発見・早期対応(いじめ対策基本方針の活用)
- ④ 人権同和教育の充実
 - ・M(見つめる) O(思いめぐらす) m(向き合う)の視点に立った教育活動の推進
- ⑤ 俳句づくりへの主体的取組
 - ・作品等の投稿 (10割)
- ⑥ 教児ともに取り組む活動の推進
 - ・清掃活動・ボランティア活動

- ① 運動習慣の確立
 - ・運動量を確保した教科体育
 - ・かけ足, 縄跳びなどによる体力づくり
- ② 規則正しい生活習慣の確立
 - ・「早寝・早起き・朝ご飯」と「睡眠時間」の生活リズムの徹底(8割)
 - ・全員登校日(欠席)を目指す(7割)
- ③ 健康診断結果に基づく治療率の向上(う歯治療率9割)
- ④ 安心・安全な学校づくりの推進
 - ・KYT(危険知り)指導の実施(7割)
 - ・感染症対策の徹底
- ⑤ 食に関する指導の充実
 - ・残食0の取組(9割)

- ① 子どもの動線を意識した緑化・掲示物の工夫
- ② 学校日より、ホームページ等による情報の発信
- ③ 小中一貫教育における実践内容の確実な推進
- ④ PTAと連携した活動の推進
 - ・各種関連行事への参加率(8割)
 - ・校内環境の整備
- ⑤ 学校連協議会, 校区コミュニティと連携した活動の推進

山野小学校コミュニティ・スクール

- 学校・家庭・地域において「社会を担う子どもの育成」を共通の目標とし、共有と実践を図る。
- 人・組織・活動を「つなぐ(つながる)」のキーワードで、目標の具現化を目指す活動の推進を図る。